※令和４年度以降入学生用

学校番号	1013

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	学現代文演習	単位数	２単位	年次	３年後期
使用教科書	過程の演習　新国語問題集アシスト〔第２３集〕現代文編						
副教材等	大学入学最新国語頻出問題〔改訂版〕						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は予習が大切になります。与えられた課題は必ず仕上げて授業に臨むようにしなさい。また復習もしっかりとおこなって、学習内容の定着を図ること。
・語彙力を高めるために、意味がわからない言葉と出会ったときは、辞書を引いて調べることを心がけましょう。
・提出物の期限は守りましょう。
・小テストや定期考査は学習計画を立てて臨みましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を延ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
後期	・評論の基本的な読み方を習得する。 ・論理構造を読み解き、話題に対する筆者の見解やその根拠をつかむ。 ・接続表現から文脈を捉え、論理展開を把握する。 ・二項対立による比較対照に着目し、評論の基本的な読み方を習得する。 ・指示内容を正しく捉え、論理の展開や筆者の主要な見解をつかむ。 ［教材］ 評論文を題材とした練習問題	(a)・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句を習得し、文章の中で積極的に活用している。 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深め、自らの主張に積極的に取り入れている。 (b)［読］評論という文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を正確に把握している。・主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し、文章の妥当性や信頼性を吟味して、内容を正しく解釈し、考察している。 (c)論理の展開に沿って筆者の主張を正しく理解し、わかりやすくまとめようとしている。	問題演習 定期考査	問題演習 定期考査	問題演習
	・随想の基本的な読み方を習得する。 ・随想を読んで、筆者のものの見方や感じ方を理解する。 ［教材］ 随想を題材とした練習問題	(a)人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について十分に理解を深めており、積極的に読書を行っている。・文体の特徴や修辞などのさまざまな表現の技法について、体系的に理解し効果的に使用している。 (b)［読］随想という文章の種類を踏まえて、その特徴を十分に理解し、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 (c)本文の内容を踏まえて作者のの経験について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。	問題演習 定期考査	問題演習 定期考査	問題演習
	・小説の読み方を習得する。 ・作品に描かれた状況・人物・心情を、丁寧な読解作業を通して的確に捉える。 ・物語の寓意的な結末について考察し、さまざまな解釈の可能性を検討する。 ・物語の二重構造性について理解する。 ［教材］ 小説を題材とした練習問題	(a)言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを十分に理解している。 (b)［読］小説という文章の種類を踏まえて、その特徴を十分に理解し、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 (c)本文の内容を踏まえて疑問に思ったことなどについて話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。	問題演習 定期考査	問題演習 定期考査	問題演習

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　３０　）時間

・読むこと　…　（　４０　）時間